

児童教育を支援する「博報財団」が、すぐれた取り組みを顕彰する

第49回「博報賞」受賞

教育活性化部門

あわせて文部科学大臣賞受賞
文部科学大臣賞は「博報賞」受賞者の中から各部門1件まで、特に奨励に値する実践に贈られます。

福島県 富岡町立富岡第一中学校・第二中学校 三春校

3年かけて取り組んできた「ふるさとを桜でつなぐプロジェクト」

小雨が降る晩秋の土曜日、富岡町立富岡第一中学校・第二中学校 三春校の体育館は、「学習発表会」に集った人々の熱気に包まれていた。壇上が上がったのは、中学3年生の生徒会長。その傍らに置かれたスクリーンには、美しい桜並木のムービーが映し出された。それは、今なお、春になると富岡町を艶やかなピンク色に染め上げる有名な桜のアーチだった。

東日本大震災に伴う原発事故により、双葉郡富岡町は、全町避難を余儀なくされた。「当時の教育委員会や教職員が奔走し、富岡町から約50キロ離れた三春町の工場跡地に

建つ管理棟を利用して富岡町立富岡第一中学校・第二中学校は再開しました。震災から半年後のことです」と富岡第二中学校の中田敬介校長は語る。

「ふるさと創造学」の取り組みは、同じく避難指示区域に指定された双葉郡の8町村で一斉に、2014年度から始められた。それは、震災時にまだ幼かった子どもたちから、ふるさとの記憶が失われないようにという思いからだった。そこには、土地の伝統や歴史を学ぶことで、震災という経験を「生きる力」に変えて自ら未来を切り開いてほしいという切なる願いが込められていた。

念物「三春滝桜」で名高い桜の名所。彼らは、生まれたふるさとである富岡町と、学びのふるさとである三春町に共通する桜をテーマに、3年間「ふるさと創造学」を実践してきた。

初年度は、三春町役場の許可を得て滝桜の種子を拾い、選別し、100粒を蒔いた。翌年取り組んだのは苗作り。土を整え、水やりをして大切に苗を育てた。そして3年目の2018年、ついに苗を植



学習発表会の最後は、幼・小・中合同で演舞「よさこい」が披露された。



生徒たちが心を込めて手作りした「桜の妖精さっちゃんクッキー」も振る舞われた。

樹する時がやってきた。

富岡町の復興の原動力となる子どもたちの郷土愛

6月、桜の苗木を持って彼らが向かったのは富岡町だった。避難指示が解除された富岡町では、この年の4月、第一中学校・第二中学校が再開していた。三春校生と富岡校生は協力して、富岡校と富岡町役場に

植樹を完了。さらに10月には、学び舎である三春校にも植樹した。

「『ふるさと創造学』を開始した頃、『ふるさととはどこか』と問われると、じっと考え込む生徒もいました。しかし、3年間という時間をかけて富岡町の歴史や文化を学ぶ『ふるさと創造学』にじっくり取り組んだことで、子どもたちの中に富岡町と三春町どちらも大切な故郷であるという想いを育むことができたと思いま

す(中田校長)

彼らの故郷への想いは、これからの富岡町の復興への大きな原動力となるだろう。三春校は2021年度をもって閉校する予定だ。「被災、避難を経験しつつ、彼らが学んできた三春校はなくなってしまう。しかし子どもたちが種から育て、植樹した桜は、彼らがこの地で学んだ確かな証です。いつか、満開の桜の樹の下で、みんなで見ることができれば幸せですね(中田校長)



学習発表会の会場に掲示された桜プロジェクトの紹介。

この日の学習発表会のスローガンは「届けよう感謝の気持ち 広げようみんなの笑顔」。教師とともに生徒たちが主体となって決めたものだ。「ふるさと創造学」を通して育まれた富岡町への郷土愛、そして学び舎である三春町への感謝の気持ちが、美しい桜花となって花開く日が待ち遠しい。



3年間取り組んできた「ふるさと創造学」の集大成「桜プロジェクト」の成果を発表する。

子どもたちの郷土愛を育み、震災の経験を「生きる力」に変える「ふるさと創造学」の取り組み

東日本大震災による原発事故により、避難を余儀なくされた福島県双葉郡富岡町の子どもたちが、3年かけて取り組む「ふるさと創造学」の実践に博報賞が贈られた。

推薦者 お祝いのことば

福島県双葉郡富岡町教育委員会 石井賢一 教育長
周りの大人が日常を取り戻せないでいる中、子どもたちはひた向きに学んでいます。また、自分が生まれた地域の学びは、突然ふるさとから離れることになった子どもたちにとって、アイデンティティを再構築させる取り組みにもなっています。そして、その学びを通して、新しい日常、新しいふるさとをつくっていく経験をするのが、将来どのような場で生きていくとも、必ずや子どもたちの大きな力になるものと考えています。さらに、郷土を語る子どもであれば、この難局を乗り越えた時、彼らが見る景色の中にふるさとの風景もきっとあるだろうと期待して止みません。